

## 【ヴァイオリン】 カリキュラム・進級基準

- ◆単科教室には4年間在籍することができます。
- ◆進級の目安は、単科教室からA合奏へは1年以内、A合奏からB合奏へは2年以内です。
- ◆カリキュラムをすべて修了しなければ次の教室へ進級することはできません。
- ◆進級試験は4月(全員参加)と9月(希望制)に実施します。
- ◆出席率、練習意欲、各パート内の人数調整等によりB合奏教室からA合奏教室へ降級となる場合があります。
- ◆単科教室修了後は個人レッスンについていただきます。師事する先生が決まりましたら事務局までお知らせください。

単科	合奏	カリキュラム	進級試験における確認事項(審査ポイント)	課題曲
単科	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・左手:音階(C,G,D,F,B dur)+初步の重音</li> <li>・右手:ボウイング</li> <li>・読譜力</li> <li>・チューニング練習</li> <li>・ドイツ音名</li> </ul> <p>＜教材・曲目等＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しいヴァイオリン教本1,2巻</li> <li>・セヴィック op.1-1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①音程</li> <li>②ボウイング</li> <li>③リズム</li> <li>④表現力</li> </ul>	新しいヴァイオリン教本2巻23番以降
第2教室	A合奏(1年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チューニング練習</li> <li>・第1ポジションでのボウイングと左手の練習</li> <li>・第2,第3ポジションへの移動練習、第2,第3ポジションでの音階練習</li> <li>・ポジション移動を含む音階練習(♯、♭3つくらいまで)</li> </ul> <p>＜教材・曲目等＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セヴィック op.-1</li> <li>・新しいヴァイオリン教本2,3巻</li> <li>・A合奏の曲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①音程、リズムは正確か</li> <li>②ボウイングはうまくできているか</li> <li>③ポジション移動がうまくできているか</li> <li>④強弱等の表現ができているか</li> </ul>	メヌエット(ベートーヴェン)
第3教室	A合奏(2年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・右手、左手のフォームの確認</li> <li>・ポジション移動の練習(第2～第5)</li> <li>・ボウイング(指、手首を使った)</li> <li>・ヴィブラートの練習</li> <li>・2オクターヴの音階と分散和音</li> </ul> <p>＜教材・曲目等＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セヴィック op.1-1(1～5,11)</li> <li>・音階教本(小野アンナ)</li> <li>・新しいヴァイオリン教本3</li> <li>・カイザー1(やれたら)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ヴィブラートができる(強弱、音色等に合わせて工夫ができる)</li> <li>②指・手首・ひじをやわらかく使ったボウイングができる</li> <li>③5th以上のポジションが弾ける</li> <li>④音程がきちんととれる</li> </ul>	メルカダンテ・ドニゼッティ・ヴィーグルの主題によるエア・ヴァリエ(いずれか)(音階)
第4教室～	B合奏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポジション移動(第1～第7)</li> <li>・2オクターヴの音階、アルペジオ</li> <li>・G dur, A dur 3オクターヴ</li> <li>・弓のいろんな使い方(元、先、とばす、早い動き等)</li> <li>・簡単な初見練習</li> </ul> <p>＜教材・曲目等＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セヴィック op.8</li> <li>・音階教本(小野アンナ)</li> <li>・カイザーまたはクロイツェル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①音程の安定性、ポジション移動</li> <li>②右手の柔軟さ、弓の使い方、とばせるか</li> <li>③読譜力、正しいリズム</li> <li>曲に見合う音の種類</li> <li>④表現力、フレージング、音色</li> </ul>	オケ스타またはアンサンブル

## 【ヴィオラ】 カリキュラム・進級基準

- ◆単科教室には4年間在籍することができます。
- ◆進級の目安は、単科教室からA合奏へは1年以内、A合奏からB合奏へは2年以内です。
- ◆カリキュラムをすべて修了しなければ次の教室へ進級することはできません。
- ◆進級試験は4月(全員参加)と9月(希望制)に実施します。
- ◆出席率、練習意欲、各パート内的人数調整等によりB合奏教室からA合奏教室へ降級となる場合があります。
- ◆単科教室修了後は個人レッスンについていただきます。師事する先生が決まりましたら事務局までお知らせください。

単科	カリキュラム	進級試験における確認事項(審査ポイント)	課題曲
B合奏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・～第5ポジション</li> <li>・2オクターヴの音階、分散和音</li> <li>・いろいろな奏法(とばす、先、元等)</li> <li>・簡単な初見</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①音程、ポジションの安定性</li> <li>②ボウイングの柔軟性</li> <li>③曲に合う音</li> <li>④表現力</li> </ul>	オケ스타またはアンサンブル

## 【チェロ】カリキュラム・進級基準

- ◆単科教室には4年間在籍することができます。
- ◆進級の目安は、単科教室からA合奏へは1年以内、A合奏からB合奏へは2年以内です。
- ◆カリキュラムをすべて修了しなければ次の教室へ進級することはできません。
- ◆進級試験は4月(全員参加)と9月(希望制)に実施します。
- ◆出席率、練習意欲、各パート内的人数調整等によりB合奏教室からA合奏教室へ降級となる場合があります。
- ◆単科教室修了後は個人レッスンについていただきます。師事する先生が決まりましたら事務局までお知らせください。

単科	カリキュラム	進級試験における確認事項(審査ポイント)	課題曲
単科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調弦</li> <li>・第1ポジション、第4ポジション</li> <li>・拍子と音程を仲間と合わせて演奏する</li> <li>・音階 C,D dur,moll, 2oct.等</li> </ul> <p>＜教材・曲目＞ ウェルナー教則本 ドツツァー:113の練習曲 No.1～3</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①楽器の構え方</li> <li>②楽器の鳴らし方</li> <li>③拍子のとり方</li> <li>④音程</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バッハ:メヌエット(スズキメソード1巻)</li> <li>・ドツツァー:113の練習曲 No.1～3</li> <li>・ウェルナー教則本 No.3,6</li> </ul>
A合奏 (1年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1～第4ポジションの習得</li> <li>・音程の正確性を高める</li> <li>・Es,E,F,G dur,moll 2oct.等</li> </ul> <p>＜教材・曲目＞ ウェルナー教則本 ドツツァー:No.3～12</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①楽器の鳴らし方</li> <li>②拍子のとり方</li> <li>③音程</li> <li>④ポジション移動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リュリ:ガヴオット(スズキメソード3巻)</li> <li>・ドツツァー:No.11,12</li> </ul>
A合奏 (2年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第5～第8ポジションまでの習得</li> <li>・ヴィブラートの習得</li> <li>・ポジションを含む指使いを自分で考えていく</li> <li>・C dur,moll 3oct.等</li> </ul> <p>＜教材・曲目＞ ウェルナー教則本 ドツツァー:No.12～20</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①拍子、音程</li> <li>②ポジション移動</li> <li>③音楽的表現</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バッハ:アレグロ・モーラート(スズキメソード3巻)</li> <li>・ドツツァー:No.17以降</li> </ul>
B合奏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親指ポジション、ハイポジション</li> <li>・C,D dur,moll 4oct.等</li> </ul> <p>＜教材・曲目＞ ウェルナー教則本 ドツツァー:No.20～29</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①拍子、音程、ヴィブラート</li> <li>②音楽的表現</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヴィヴァルディ:ソナタ</li> <li>・バッハ:無伴奏チェロ組曲第1番、メヌエット 等</li> </ul>

## 【コントラバス】 カリキュラム・進級基準

- ◆単科教室には4年間在籍することができます。
- ◆進級の目安は、単科教室からA合奏へは1年以内、A合奏からB合奏へは2年以内です。
- ◆カリキュラムをすべて修了しなければ次の教室へ進級することはできません。
- ◆進級試験は4月(全員参加)と9月(希望制)に実施します。
- ◆出席率、練習意欲、各パート内的人数調整等によりB合奏教室からA合奏教室へ降級となる場合があります。
- ◆単科教室修了後は個人レッスンについていただきます。師事する先生が決まりましたら事務局までお知らせください。

単科	カリキュラム	進級試験における確認事項(審査ポイント)	課題曲
単科 (半年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・弓の持ち方</li> <li>・調弦</li> <li>・楽器の構え方(弾いていて楽器が動かない)</li> <li>・開放弦、ハーモニクスを用いた小品を多数練習。音楽表現も身につけていきながらアンサンブルの楽しさを経験する</li> </ul> <p>&lt;教材・曲目&gt;</p> <p>Gary Karr Double bass Book1 SASSMANNSHAUS TRADITION1 コントラバス入門者のためのコントラバス教本</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①楽器の構え方</li> <li>②楽器の鳴らし方</li> <li>③スムーズなボウイング</li> <li>④ポジションの音程を作る。左手の形がキープ出来ているか</li> <li>⑤チューニング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Down by the station</li> <li>・Variation on Lighty Row</li> </ul>
A合奏 (1年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Finger Exercise(主に1st Finger～4th Finger)</li> <li>・アーティキュレーションを多様に用いてさらに音楽表現を深めよう</li> </ul> <p>&lt;教材・曲目&gt;</p> <p>SASSMANNSHAUS TRADITION1 Simandl Etudes 1巻 コントラバス入門者のためのコントラバス教本</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①拍子がとれる</li> <li>②第3ポジションまでの移動を理解し、音がとれる</li> <li>③豊かな音を常に意識に加え表現できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メヌエット</li> <li>・トランペットのための小品(L.モーツアルト)</li> <li>・ロンド(H.シュレミュラー)</li> <li>・オーラ・リー 変奏曲</li> <li>・狩人の合唱(ウェバー)</li> </ul>
A合奏 (2年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スケールD dur、B dur、C durの作品を多数経験する</li> <li>・4th ポジションを中心に練習(ポジション移動も多様に)</li> </ul> <p>&lt;教材・曲目&gt;</p> <p>SASSMANNSHAUS TRADITION2</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①拍子がとれる</li> <li>②第4ポジションまでの移動を理解し、音がとれる</li> <li>③豊かな音を常に意識に加え表現できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アレグロ(B.Furtok)</li> <li>・30のエチュード:8番、17番(シマンドル)</li> <li>・Concert Piece(B.Furtok)</li> <li>・象(サン=サーンス)</li> </ul>
B合奏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアノと一緒に小品を仕上げる</li> <li>・自らフィンガリングやボウイングなど工夫して演奏していく</li> </ul> <p>&lt;教材・曲目&gt;</p> <p>SASSMANNSHAUS TRADITION3 30のエチュード(シマンドル) ソナタ集(マルチェロ)</p>	同上	<p>ソナタより(マルチェロ)</p> <p>30のエチュードより(シマンドル)</p>

## 【フルート】カリキュラム・進級基準

- ◆単科教室には4年間在籍することができます。
- ◆進級の目安は、単科教室からA合奏へは2年以内、A合奏からB合奏へは2年以内です。
- ◆カリキュラムをすべて修了しなければ次の教室へ進級することはできません。
- ◆進級試験は4月(全員参加)と9月(希望制)に実施します。
- ◆出席率、練習意欲、各パート内の人数調整等によりB合奏教室からA合奏教室へ降級となる場合があります。
- ◆単科教室修了後は個人レッスンについていただきます。師事する先生が決まりましたら事務局までお知らせください。

クラス	カリキュラム	進級試験における確認事項(審査ポイント)	課題曲
単科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽器の扱い方(組み立て、お手入れ)</li> <li>・楽器の持ち方、構え、姿勢、運指</li> <li>・発音の原理について</li> <li>・楽譜の読み方</li> <li>・タンギング、スラー、スタッカート</li> <li>★団員としての心得</li> <li>・秋にアンサンブルを組み、他と合わせることを学び、A合奏で必要な力をつける</li> <li>・チューニング</li> <li>&lt;教材・曲目等&gt;</li> <li>・アルテ 教則本 1巻</li> <li>・タファネル&amp;ゴーベールの日課練習</li> <li>・ハーモニー エチュード</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①音が出ているか</li> <li>②正しい運指であるか</li> <li>③タンギングができるか</li> <li>④スラー、スタッカートの吹き分けができるか</li> <li>⑤正確なテンポで演奏できているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハッピーバースデイ・アニメーリー・オーラリー変奏曲よりテーマ、Var.1,2</li> <li>・ガボット(ゴセック)</li> </ul>
管楽器共通課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●楽譜が読めること</li> <li>●タンギング、スラー、スタッカート、アクセント、強弱記号</li> <li>●ドイツ音名 ●♯、♭ 3つまでの音階、アルペジオ</li> </ul>		
A合奏(1年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音程について</li> <li>・音楽表現(強弱、アクセント、テヌート、&lt;&gt;、ダブルタンギング、トリルの奏法)</li> <li>・秋のアンサンブルでは、スコアを読む訓練を行い、自分の役割を理解し、曲の構成について考えられるようにする</li> <li>・4/4,2/4,3/4,6/8など様々な拍子の曲が吹けるようにする</li> <li>&lt;教材・曲目等&gt;</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①拍子がとれているか(3/8,6/8,9/8,12/8)</li> <li>②フレーズに合ったブレスができるか</li> <li>③強弱をつけて表現できているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハッピーバースデイ変奏曲よりテーマ、Var.3,4</li> <li>・歌の翼の幻想曲(シュテュックメスト)</li> </ul>
A合奏(2年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆1年目</li> <li>・アルテ 教則本 1巻</li> <li>・タファネル&amp;ゴーベールの日課練習</li> <li>・ハーモニー エチュード</li> <li>◆2年目</li> <li>・タファネル&amp;ゴーベールの日課練習</li> <li>・ハーモニー エチュード</li> <li>・アルテ 1巻終了</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①スラーの中で音の跳躍がとれているか</li> <li>②長いフレーズを豊かなブレスで吹くことができるか</li> <li>③豊かな音色であるか</li> <li>④トリルの奏法</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハッピーバースデイ・アニメーリー・オーラリー変奏曲よりテーマ、Var.5,6</li> <li>・組曲『アルルの女』より「メヌエット」(ビゼー)</li> </ul>
管楽器共通課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●楽譜が完璧に読めること。初見も少し読めるように</li> <li>●正しい音程が作れて、アンサンブルでは音程の歩み寄りができる</li> <li>●テヌート、ダブルタンギング、ヴィブラート</li> <li>●クラリネット、ホルン、トランペットの読み替え</li> <li>●全調のスケールと、アルペジオ</li> </ul>		
B合奏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハーモニー作り</li> <li>・ヴィブラート</li> <li>・トリプルタンギング</li> <li>・ターン</li> <li>・音色</li> <li>・かえ指</li> <li>・ソロにふさわしい音色、テクニックを習得する</li> <li>&lt;教材・曲目等&gt;</li> <li>・タファネル&amp;ゴーベールの日課練習</li> <li>・ハーモニー エチュード</li> <li>・アルテ 2巻</li> <li>・ケーラー 1,2巻</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①オーケストラの首席としてふさわしい音色であるか</li> <li>②音程が正しいか</li> <li>③ピアノと一緒に曲作りができるか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハッピーバースデイ・アニメーリー変奏曲よりVar.6,7,8</li> <li>・『管弦楽組曲』より「バディネリ」「ポロネーズ」(バッハ)</li> <li>・小舟にて(ドビュッシー)</li> <li>・『カルメン』より間奏曲(ビゼー)</li> </ul>

## 【オーボエ】カリキュラム・進級基準

- ◆単科教室には4年間在籍することができます。
- ◆進級の目安は、単科教室からA合奏へは2年以内、A合奏からB合奏へは2年以内です。
- ◆カリキュラムをすべて修了しなければ次の教室へ進級することはできません。
- ◆進級試験は4月(全員参加)と9月(希望制)に実施します。
- ◆出席率、練習意欲、各パート内の人数調整等によりB合奏教室からA合奏教室へ降級となる場合があります。
- ◆単科教室修了後は個人レッスンについていただきます。師事する先生が決まりましたら事務局までお知らせください。

クラス	カリキュラム	進級試験における確認事項(審査ポイント)	課題曲
単科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンブッシュア</li> <li>・まっすぐ音をのばす(tempo60で8拍)リードだけで</li> <li>・アタック、タンギングの練習</li> <li>・楽器の扱い方、お手入れの方法</li> <li>・楽器の構え方、姿勢</li> <li>・プレスの練習(吸う、はく)</li> <li>・フィンガリングの練習</li> <li>・♯、♭3つまでのスケール練習</li> <li>・スタッカート、レガートの練習</li> </ul> <p>＜教材・曲目＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入門オーボエ</li> <li>・オーボエのためのトレーニング・ブック</li> <li>・HINKE</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①元気な音でまっすぐ音をのばすことができる</li> <li>②スラー、テヌート、スタッカートを使い分ける</li> <li>③雑音のないきれいな音の出しができる</li> <li>④曲中でうまくプレスができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハッピーバス ディ変奏曲 テーマ、 var.1,2(富田 一樹)</li> </ul>
管楽器 共通課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●楽譜が読めること。4/4、6/8</li> <li>●タンギング、スラー、スタッカート、アクセント、強弱記号</li> <li>●ドイツ音名</li> </ul>		
A合奏 (1年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音の切り方</li> <li>・替え指の使い方(E ♭、F)</li> <li>・レガートの練習</li> <li>・楽譜の読み方(楽語、スコアの読み方など)</li> <li>・全調のスケール練習</li> <li>・アンサンブルの練習</li> </ul> <p>＜教材・曲目＞</p> <p>HINKE:スケールのエチュードすべて(B合奏に上がるまでに終わらせる)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①おなかを使ってきれいに音を切ることができるか</li> <li>②替え指をうまく使うことができるか(自分でどの指を使うか考える)</li> <li>③レガートがスムーズにできるか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハッピーバー スディ変奏曲 var.3,4(富田 一樹)</li> </ul>
A合奏 (2年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音量に関係なく音程を安定させる</li> <li>・速いパッセージの練習</li> <li>・より難しい運指のレガートの練習</li> <li>・ヴィブラートの練習</li> <li>・アンサンブルの練習</li> </ul> <p>＜教材・曲目＞</p> <p>HINKE:スケールのエチュードすべて(B合奏に上がるまでにおえる)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①音量に関係なくまっすぐ音を伸ばすことができるか</li> <li>②レガートをアクセントがついたり弱くなったり音色が変化せずにできるか</li> <li>③tempo100以上で16分音符をレガートで演奏できるか</li> <li>④ヴィブラートをかけることができるか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハッピーバー スディ変奏曲 var.5,6(富田 一樹)</li> </ul>
管楽器 共通課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●楽譜が完璧に読めること。初見も少し読めるように。</li> <li>●正しい音程が作れて、アンサンブルでは音程の歩み寄りができる</li> <li>●3/4拍子を1つにとる、6/8拍子を2つにとることが理解出来るように。</li> <li>●テヌート、ダブルタンギング、ヴィブラート</li> <li>●♯、♭3つまでの音階、アルペジオ</li> <li>●クラリネット、ホルン、トランペットの読み替え</li> <li>●全調のスケールと、アルペジオ</li> </ul>		
B合奏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・速いタンギング、パッセージの練習</li> <li>・第3オクターヴキーを使う音の運指、ピッチ</li> <li>・リードの作り方、調整方法</li> <li>・アンサンブルの練習</li> </ul> <p>＜教材・曲目＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HINKE</li> <li>・WIEDEMANN</li> <li>・LUFT</li> <li>・ベートーヴェン:トリオ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①音程、音色良く演奏できるか</li> <li>②速いタンギングができるか</li> <li>③ppでもきれいに発音できるか</li> <li>④種類多いヴィブラートをかけることができるか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハッピーバー スディ変奏曲 var.6,7(富田 一樹)</li> </ul>

## 【クラリネット】カリキュラム・進級基準

- ◆単科教室には4年間在籍することができます。
- ◆進級の目安は、単科教室からA合奏へは2年以内、A合奏からB合奏へは2年以内です。
- ◆カリキュラムをすべて修了しなければ次の教室へ進級することはできません。
- ◆進級試験は4月(全員参加)と9月(希望制)に実施します。
- ◆出席率、練習意欲、各パート内の人数調整等によりB合奏教室からA合奏教室へ降級となる場合があります。
- ◆単科教室修了後は個人レッスンについていただきます。師事する先生が決まりましたら事務局までお知らせください。

クラス	カリキュラム	進級試験における確認事項(審査ポイント)	課題曲
単科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽器の扱い方、姿勢、構え方</li> <li>・アンブッシュ</li> <li>・呼吸→息の扱い方</li> <li>・ロングトーンの練習</li> <li>・レガート、タンギングの練習</li> <li>・♯、♭3つまでのスケール</li> <li>・音程を聞き分ける</li> </ul> <p>＜教材・曲目＞ クラリネットの合理的原則(J.LANCELOT)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①姿勢が保たれているか</li> <li>②アンブッシュが安定しているか</li> <li>③音をまっすぐのばすことができるか</li> <li>④プレスが適切にとられているか</li> <li>⑤タンギングとスラーを吹き分けられるか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バッハのメヌエット変奏曲Var.1,2(富田一樹)</li> <li>・よろこびの歌変奏曲テーマ、Var.1,2(富田一樹)</li> </ul>
管楽器共通課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●楽譜が読めること。4/4、6/8</li> <li>●タンギング、スラー、スタッカート、アクセント、強弱記号</li> <li>●ドイツ音名</li> </ul>		
A合奏(1年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チューニングの練習(自分の耳で聞き分ける)</li> <li>・全調のスケール、半音階(2オクターヴ)</li> <li>・2オクターヴのスケール練習、半音階</li> <li>・音質の統一</li> <li>・タンギング練習</li> <li>・記譜音と実音を理解できる</li> </ul> <p>＜教材・曲目＞ クラリネットの初歩、26のエチュード、22のエチュード(J.LANCELOT)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①曲想を考えて演奏できる</li> <li>②＜＞がスムーズにできるか</li> <li>③タンギングが歯切れ良くできる</li> <li>④滑らかな音で吹ける</li> <li>⑤音程が安定している</li> <li>⑥タンギングとスタッカートの使い分けができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バッハのメヌエット変奏曲Var.3,4(富田一樹)</li> <li>・よろこびの歌変奏曲Var.2,3(富田一樹)</li> </ul>
A合奏(2年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全調のスケール、半音階、アルペジオ</li> <li>・フレージングの練習</li> <li>・テクニック練習</li> <li>・豊かな音色を目指す</li> </ul> <p>＜教材・曲目＞ 20のエチュード、25のエチュード(J.LANCELOT) 24の種々の音階と練習課題(J.B.ALBERT)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①音色を吹き分けられるか</li> <li>②タンギング</li> <li>③安定した音程</li> <li>④曲想をつけて演奏できる</li> <li>⑤スケール部分が滑らかに吹けるか</li> <li>⑥どの音域も安定しているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バッハのメヌエット変奏曲Var.4,5(富田一樹)</li> <li>・よろこびの歌変奏曲Var.3,4(富田一樹)</li> </ul>
管楽器共通課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●楽譜が完璧に読めること。初見も少し読めるように。</li> <li>●正しい音程が作れて、アンサンブルでは音程の歩み寄りができる</li> <li>●3/4拍子を1つにとる、6/8拍子を2つにとることが理解出来るように</li> <li>●テヌート、ダブルタンギング、ヴィブラート</li> <li>●♯、♭3つまでの音階、アルペジオ</li> <li>●クラリネット、ホルン、トランペットの読み替え</li> <li>●全調のスケールと、アルペジオ</li> </ul>		
B合奏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイヒラーのスケール、アルペジオ(暗譜)</li> <li>・テクニック練習</li> <li>・オーケストラにふさわしい音色を目指す</li> </ul> <p>＜教材・曲目＞ Scales for Clarinet(Eichler) クラリネットのための日課練習(H.Klose) QUINZE ETUDES(J.LANCELOT) 32のエチュード(ROSE)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①曲を表現できる</li> <li>②タンギング、フィンガリングがスムーズにできる</li> <li>③全音域で安定した音程で演奏できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バッハのメヌエット変奏曲Var.6,7(富田一樹)</li> <li>・よろこびの歌変奏曲Var.5,6,7(富田一樹)</li> </ul>

## 【ファゴット】カリキュラム・進級基準

- ◆単科教室には4年間在籍することができます。
- ◆進級の目安は、単科教室からA合奏へは2年以内、A合奏からB合奏へは2年以内です。
- ◆カリキュラムをすべて修了しなければ次の教室へ進級することはできません。
- ◆進級試験は4月(全員参加)と9月(希望制)に実施します。
- ◆出席率、練習意欲、各パート内の人数調整等により日合奏教室からA合奏教室へ降級となる場合があります。
- ◆単科教室修了後は個人レッスンについていただきます。師事する先生が決まりましたら事務局までお知らせください。

クラス	カリキュラム	進級試験における確認事項(審査ポイント)	課題曲
単科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽器の扱い方</li> <li>・楽器の構え方</li> <li>・リードの選び方、扱い方、くわえ方</li> <li>・正しい運指が身に付いている</li> <li>・ハーフホールの音でノイズが出ないよう、音が出せる</li> <li>・正しいプレスの仕方</li> <li>・ロングトーンで大きな音をまっすぐ伸ばすことができる</li> <li>・音の処理が正しくできる</li> <li>・テヌート、レガート、スタッカートの奏法が身に付いている</li> <li>・3連符を正確に吹くことができる</li> <li>・2/4、4/4、3/4、6/8の譜読みができる</li> <li>・音階 1~2年目 ♯、♭ 2つまで 3~4年目 ♯、♭ 3つまで</li> </ul> <p>&lt;教材・曲目&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・weissenborn op.8-1(テヌート、レガート、スタッカートのページ)</li> <li>・中学生、高校生のための管打楽器入門</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音がゆれることなく、しっかりと出せているか</li> <li>・音の出だしや処理が丁寧にできているか</li> <li>・うまくプレスできているか</li> <li>・スタッカートやレガートが上手に吹けているか</li> <li>・スピーカーキーを正しく押しているか</li> </ul>	「大きな古時計」変奏曲 初級～中級
管楽器共通課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●楽譜が読めること。4/4、6/8</li> <li>●タンギング、スラー、スタッカート、アクセント、強弱記号</li> <li>●ドイツ音名</li> </ul>		
A合奏(1年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しいチューニングの仕方が身に付いている</li> <li>・音程が周りと合っているか判断できる</li> <li>・音程を周りと合わせれる</li> <li>・基本的な音楽用語を覚え、守って演奏できる</li> <li>・ドイツ音名を覚える</li> <li>・ロングトーンをpからf、fからpなど強弱を付けて吹くことができる</li> <li>・強弱を付けて演奏できる</li> <li>・3度以上離れた音のレガートも、うまく指を運び音程正しく、他の音がまざらないように吹くことができる</li> <li>・半音階 1年目 1oct 2年目 2～3oct</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音の出だしや処理が丁寧にできているか</li> <li>・フレーズを考えてプレスをとり演奏しているか</li> <li>・ピアノと音程を合わせて演奏できているか</li> <li>・強弱や用語を守り演奏できているか</li> <li>・レガートを吹く時に他の音がまざらないよう、指を運んだり音程をとることがでいているか</li> </ul>	「大きな古時計」変奏曲 初級～中級
A合奏(2年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分散和音</li> <li>・フレーズを考えて演奏することができる</li> <li>・音階 全調</li> <li>・いろいろな連符を正確に吹くことができる</li> </ul> <p>&lt;教材・曲目&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・weissenborn op.8-1</li> <li>・中学生、高校生のための管打楽器入門</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・pの時に、音色や音程が悪くならずに入奏できているか</li> </ul>	「大きな古時計」変奏曲 中級～上級
管楽器共通課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●楽譜が完璧に読めること。初見も少し読めるように。</li> <li>●正しい音程が作れて、アンサンブルでは音程の歩み寄りができる</li> <li>●3/4拍子を1つにとる、6/8拍子を2つにとることが理解出来るように</li> <li>●テヌート、ダブルタンギング、ヴィブラート ●♯、♭ 3つまでの音階、アルペジオ</li> <li>●クラリネット、ホルン、トランペットの読み替え</li> <li>●全調のスケールと、アルペジオ</li> </ul>		
B合奏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スコアの読み方を覚える</li> <li>・テノール譜表の読み方を覚える。</li> <li>・曲や場面に合った音色で演奏できるようになる</li> <li>・音色にムラなく、どの音も安定して出せるようになる</li> <li>・ヴィブラートの練習 (必要があればダブルタンギングの仕方、替え指を覚える)</li> <li>・細かいパッセージの練習</li> <li>・単科、A合奏の時よりロングトーンはより長く伸ばせるように、16分音符はより速いテンポで吹くことができるようになる</li> <li>・半音階、音階もテンポを上げ、さらにいろいろなリズムやアーティキュレーションで吹けるようになる</li> <li>・変拍子の譜面が読めるようになる</li> </ul> <p>&lt;教材・曲目&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Weissenboen op.8-1</li> <li>・中学生、高校生のための管打楽器入門</li> <li>・Exercices du Rythme(P14～21)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音色にムラなく吹くことができているか</li> <li>・場面に合った音色をだすことができているか</li> <li>・ヴィブラートがうまくかけられているか</li> <li>・速いパッセージを正確に吹くことができているか</li> <li>・曲が表現できているか</li> </ul>	「大きな古時計」変奏曲 中級～上級

# 【ホルン】カリキュラム・進級基準

- ◆単科教室には4年間在籍することができます。
- ◆進級の目安は、単科教室からA合奏へは1年以内、A合奏からB合奏へは2年以内です。
- ◆カリキュラムをすべて修了しなければ次の教室へ進級することはできません。
- ◆進級試験は4月(全員参加)と9月(希望制)に実施します。
- ◆出席率、練習意欲、各パート内的人数調整等によりB合奏教室からA合奏教室へ降級となる場合があります。
- ◆単科教室修了後は個人レッスンについていただきます。師事する先生が決まりましたら事務局までお知らせください。

単科	カリキュラム	進級試験における確認事項(審査ポイント)	課題曲
単科	<p>1 持ち方・構え方(姿勢と右手の使い方)      2 楽器のしくみとウイークポイント      3 日常の楽器掃除 4 アンブッシュの基本      5 呼吸法の基本 6 タンギングの基本      7 運指とB♭管の使い方(ダブル)      8 メトロノーム、チュナーの使い方(活用法)      9 ソルフェージュの必要性(読譜力ない場合は別途教示する)      10 楽譜への書き方</p> <p>→レベル1(単科)・F管を基本に練習→その後B♭管へ</p> <p>1 音域・音階 c～g1(特に低音を中心)dur(F,C,G,D,B,Es)      2 リップスラー 2～5度      3 アルペジオ c～f～b♭でドミソ      4 タンギング 確実にタンギングした音が出来る(シングル)      5 息づかい アクセント、スタッカート、cresc・dim      6 ロングトーン p, mp, mf, fでほぼ揺れない      7 ブレス 腹式呼吸で正しくいっぽい吸える、リズムの中で吸える、腹筋を使って息を出せる      8 音程合わせ 1度音程が合わせられる      9 音色 良い音と悪い音の区別ができる      10 楽曲 ソルフェージュができ吹ける、曲の感じをcresc・dimで表現できる      11 B♭管 運指と半音階ができる</p> <p>&lt;教材・曲目&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホルン教本(山本 真)</li> <li>・ホルン教本の中の曲</li> <li>・練習曲1集(アルフォンス)</li> </ul>	<p>【注: 音階名の標記】</p> <p>c2 … 520Hzのド      c1 … 260Hzのド(ホルン in F譜面の第2線のソ)      c … 130Hzのド      C … 65Hzのド</p> <p>①譜面の全ての音が出せる      ②アーティキュレーションが譜面どおりやれる      ③しっかりブレスできて、発音がはっきりしている(タンギング)      ④音ができるだけ揺れないで吹ける</p>	<p>スケール F,C,D,Es dur</p> <p>ミッキーマウスマーチ      子守唄(ブームス)      練習曲1番(アルフォンス)</p> <p>●ブームスの子守唄による変奏曲 テーマ、Var.1      ●蝶々による変奏曲 テーマ、Var.1,2</p>
管楽器 共通課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●楽譜が読めること。4/4, 6/8</li> <li>●タンギング、スラー、スタッカート、アクセント、強弱記号</li> <li>●ドイツ音名</li> </ul>		
A合奏 (1年目)	<p>→レベル2(A合奏)</p> <p>1 音域・音階 F～c2(特に低音を中心)dur(E,A,As,H,Cis,Fis)      2 リップスラー 2～8度で経過音を意識して吹ける      3 アルペジオ c～f～b♭でドミソ      4 タンギング シングルタンギングで雑音が入らない、ダブルタンギング      5 息づかい fz, fp, cresc・dim(p～ff)(音形) 音の終わりをdim      6 ロングトーン pp, ff, cresc, dimでもほぼ揺れない      7 ブレス リズムの中で短い時間で吸える 腹筋を十分使って強い息が出せる。      8 音程合わせ 8・5・4度音程が合わせられる</p>	<p>①譜面の全ての音が出せる(正確に当てられる)      ②音の形を作れる(テヌート、スタッカート、アクセント等)      ③アーティキュレーションが譜面どおりにできる      ④速い曲で運指・タンギングが正しくできる      ⑤音程が安定している</p>	<p>サラバンド(コレルリ)      ガボット(コレルリ)      練習曲3番(アルフォンス)</p>

<p>A合奏 (2年目)</p> <p>9 音色 目標となる音色を持っている 10 移調読み 簡単な移調(inE ♫・C)の挑戦 11 楽曲 ソルフェージュができ吹ける、曲の感じをcresc・dimで表現できる、比較的速いテンポの曲ができる 12 アンサンブル 指揮を見て合わせられる、楽譜に注意の書きをする意志があり挑戦している 13 B ♫管、F管と一緒に使い分けができる</p> <p>&lt;教材・曲目&gt; ・ホルン教本(山本 真) ・60の練習曲(コプラッシュ) ・練習曲1集(アルフォンス)</p>	<p>①譜面の全ての音が出せる(正確に当てられる) ②アーティキュレーションを理解し、曲想を作れる ③曲想に合った音の形が作れる(音の立ち上がりと消し方) ④音程が安定している</p>	<p>練習曲3番 又は 8番 (コプラッシュ) ●ブラームスの子守唄による変奏曲 Var.2,3,4 ●サラバンドによる変奏曲 テーマ、 Var.1,2 ●蝶々による変奏曲 Var.3,4,5,6</p>
<p>管楽器 共通課題</p> <p>●楽譜が完璧に読めること。初見も少し読めるように。 ●正しい音程が作れて、アンサンブルでは音程の歩み寄りができる ●3/4拍子を1つにとる、6/8拍子を2つにとることが理解出来るように ●テヌート、ダブルタンギング、ヴィブラート ●♯、♭ 3つまでの音階、アルペジオ ●クラリネット、ホルン、トランペットの読み替え ●全調のスケールと、アルペジオ</p>		
<p>→レベル3 (B合奏)</p> <p>1 音域・音階 C～e2全調(dur, molとも) 2 リップスラー 2～8度で経過音を意識して吹ける 3 アルペジオ c～f～bでソドミソドミ 速いテンポでできる 4 低音で強いタンギングができる、ダブル・トリプルタンギングが速くできる 5 音の終わりが綺麗にdimして消せる 6 ロングトーン pp, ff, cresc, dimで揺れない 7 ブレス リズムの中で極短い時間で吸える、肺の上部まで息を入れられる、腹筋周り全体を使って強い息圧が出せる、一息で長いフレーズを吹ける 8 ゲシュトアップができる 9 3・6度音程、他の楽器との音程合わせ 10 中音域のpp～ffで綺麗な音色が出来る、ff以上で綺麗な金管の音色も出せる 11 移調読み 移調(inE,E ♫,C,D,G,A) 12 ソルフェージュができ吹ける、曲の感じをcresc・dimで表現できる 13 他の楽器と音の出・終わりを合わせられる、テンポの変化に対し指揮や周りに合わせられる等アンサンブル能力</p> <p>→レベル4 (B合奏)</p> <p>1 音域・音階 B1～f2 2 リップスラー 3度で速いスラーが吹ける、リップトリルに挑戦している 3 低音でもゲシュトアップできる 4 ハーフミュート 5 理想の音色を具体的に持って挑戦している 6 ソルフェージュができ、より音楽的に表現できる 7 アンサンブル 楽曲を覚え、自分の役割が分かり吹ける</p> <p>&lt;教材・曲目&gt; ・60の練習曲(コプラッシュ) ・練習曲1集(アルフォンス) ・協奏曲No.1(モーツアルト) ・協奏曲No.3(モーツアルト) ・コンサートロンド(モーツアルト) ・夜想曲(F.シュトラウス) ・演奏会用小品(サン=サーンス)</p>	<p>①最後まで吹き切れる ②音程が正確で安定している ③曲想に合った感情が入れられる(音色の変化、音の形) ④リズムにのった演奏ができる ⑤音のダイナミクスの幅が広い ⑥伴奏とのアンサンブルを意識して吹ける</p>	<p>協奏曲1番2楽章 (モーツアルト) 協奏曲1番1楽章 (モーツアルト) 協奏曲3番1楽章 (モーツアルト) コンサートロンド (モーツアルト) 夜想曲(F.シュトラウス) 演奏会用小品(サン=サーンス)</p> <p>(以下の練習曲の出来具合もチェックする) コプラッシュ 練習曲13番(スタッカート、アルペジオ) 練習曲25番(エスプレッシーヴォ、アルペジオ) 練習曲17番(跳躍、アルペジオ、スタッカート) 練習曲21番(スケール、アルペジオ、持久力)</p> <p>●ブラームスの子守唄による変奏曲 Var.5,6,7 ●サラバンドによる変奏曲 Var.3,4,5,6,7 ●蝶々による変奏曲 テーマ、Var.7</p>

## 【トランペット】カリキュラム・進級基準

- ◆単科教室には4年間在籍することができます。
- ◆進級の目安は、単科教室からA合奏へは2年以内、A合奏からB合奏へは2年以内です。
- ◆カリキュラムをすべて修了しなければ次の教室へ進級することはできません。
- ◆進級試験は4月(全員参加)と9月(希望制)に実施します。
- ◆出席率、練習意欲、各パート内の人数調整等によりB合奏教室からA合奏教室へ降級となる場合があります。
- ◆単科教室修了後は個人レッスンについていただきます。師事する先生が決まりましたら事務局までお知らせください。

クラス	カリキュラム	進級試験における確認事項(審査ポイント)	課題曲
単科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽器の扱いを覚える</li> <li>・演奏しやすい姿勢を身につける</li> <li>・7ポジションまでの指使い(=半音階)</li> <li>・チューニングの練習</li> <li>・音程を揺るがさずに4拍程度のロングトーンができる</li> <li>・8分音符程度の曲の譜読みができる</li> <li>・クリアなアタック</li> <li>・程度までの音域(2オクターヴ)</li> <li>・♯、♭ 3つまでの長音階</li> </ul> <p>&lt;教材・曲目&gt;</p> <p>①Melodious Fundamentals by Charles Colin from the Charles Colin complete Modern Method for Trumpet or cornet</p> <p>②First Book of Practical Studies for Cornet and Trumpet by Robert W.Getchell</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①伴奏にのって一定のテンポで吹けているか</li> <li>②1つのフレーズを安定した息で吹けているか</li> <li>③クリアなタンギングができているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな古時計(織田英子編曲)</li> <li>・English Suite III.Pastoral, V.Finale</li> <li>・天使の糧(フランク)など</li> </ul>
管楽器共通課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●楽譜が読めること。4/4、6/8</li> <li>●タンギング、スラー、スタッカート、アクセント、強弱記号</li> <li>●ドイツ音名</li> </ul>		
A合奏(1年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チューニング</li> <li>・音階B♭,F,C,G,D,A,E♭,A♭</li> <li>・8分音符程度の曲の初見の練習</li> <li>・A合奏の曲のパート練習。アンサンブルのポイント(アインザツ、ハーモニー、テンポやリズム、表現など)を学ぶ</li> <li>・合奏に必要な、周りと合わせるための技術、耐久力、集中力を養う</li> </ul> <p>&lt;教材・曲目&gt;</p> <p>①Melodious Fundamentals by Charles Colin from the Charles Colin complete Modern Method for Trumpet or cornet</p> <p>②First Book of Practical Studies for Cornet and Trumpet by Robert W.Getchell</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①はっきりした音の立ち上がり</li> <li>②付点8分音符と16分音符などのリズムがクリアか</li> <li>③安定した音程</li> <li>④1つのフレーズを通して安定して音が出せているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・English Suite I.Prelude</li> <li>・1er Solo(Leon Lefron)</li> <li>・Andante et Allegro commodo(E. Baudrier)</li> <li>・Supremacy of Right(L. Clarke) Grand March</li> </ul>
A合奏(2年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10度までの跳躍の練習</li> <li>・ダブルタンギング、トリプルタンギング</li> <li>・G程度までの音域</li> <li>・豊かな響きで8拍程度のロングトーンができる</li> </ul> <p>&lt;教材・曲目&gt;</p> <p>①First Book of Practical Studies for Cornet and Trumpet by Robert W.Getchell</p> <p>②Arban 金管教則本 ISM(International Standard Methods)for Trumpet</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①メリハリのある音が出ているか(音の安定感)</li> <li>②リズミカルに演奏できているか</li> <li>③曲の構成を感じて吹いているか</li> <li>④音程が安定しているか</li> <li>⑤音の立ち上がりが素早く、音が消えるところまでのコントロールができるか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Aida 凱旋行進曲</li> <li>・Arban No.5 Variations The Beautiful Snowより Theme&amp;Var.I</li> <li>・トランペット吹きの子守歌(Anderson)</li> </ul>
管楽器共通課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●楽譜が完璧に読めること。初見も少し読めるように。</li> <li>●正しい音程が作れて、アンサンブルでは音程の歩み寄りができる</li> <li>●3/4拍子を1つにとる、6/8拍子を2つにとることが理解出来るように</li> <li>●テヌート、ダブルタンギング、ヴィブラート ●♯、♭ 3つまでの音階、アルペジオ</li> <li>●クラリネット、ホルン、トランペットの読み替え</li> <li>●全調のスケールと、アルペジオ</li> </ul>		
B合奏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全調の長音階</li> <li>・3種類の短音階についての理解</li> <li>・付点8分音符 &amp; 16分音符のよう、2分割系のリズムと3連系のリズムの正確な吹き分けなどの正確な吹き分け</li> <li>・豊かな響きの8拍以上のロングトーン</li> <li>・シングル、ダブル、トリプルタンギング</li> <li>・読み替え</li> <li>・10度程度の跳躍</li> <li>・Arban II Duetto程度の初見演奏</li> <li>・G以上の音域</li> <li>・アンサンブルができる(周りを聞く、リードする、合わせる、ハーモニー、アーティキュレーションなど)</li> <li>・オーケストラスタディ</li> </ul> <p>&lt;教材・曲目&gt;</p> <p>①Second Book of Practical Studies for Cornet and Trumpet by Robert W.Getchell</p> <p>②Arban 金管教則本 ISM(International Standard Methods)for Trumpet</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①曲の構成を理解し、伴奏パートとのアンサンブルをしているか</li> <li>②テンポ感やリズム感が曲に合っているか</li> <li>③音の安定感(ブレスコントロール)</li> <li>④幅広いダイナミクスレンジ(織細さとTuttiに対応できる豊かな響き)</li> <li>⑤細やかなアーティキュレーション</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Arban No.3 Fantaisie Brillanteより Introduction</li> <li>・No.12 Variations on a Theme from Normaより Andante maestoso</li> <li>・Petite Piece Concertante(G.Balay)</li> <li>・Andante etn Allegro(G.Ropartz)</li> </ul>

## 【トロンボーン】カリキュラム・進級基準

- ◆単科教室には4年間在籍することができます。
- ◆進級の目安は、単科教室からA合奏へは2年以内、A合奏からB合奏へは2年以内です。
- ◆カリキュラムをすべて修了しなければ次の教室へ進級することはできません。
- ◆進級試験は4月(全員参加)と9月(希望制)に実施します。
- ◆出席率、練習意欲、各パート内の人数調整等によりB合奏教室からA合奏教室へ降級となる場合があります。
- ◆単科教室修了後は個人レッスンについていただきます。師事する先生が決まりましたら事務局までお知らせください。

クラス	カリキュラム	進級試験における確認事項(審査ポイント)	課題曲
単科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽器の構造</li> <li>・楽器の構え方</li> <li>・ポジション確認とスライディング</li> <li>・アンブシアと口腔の状態</li> <li>・音域と息や舌の関係</li> <li>・発音とタンギング</li> <li>・リップスラー</li> <li>・音階</li> </ul> <p>＜教材・曲目＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウォームアップエクササイズ(レミントン)</li> <li>・60の練習曲(コーブラシュ)</li> <li>・メロディアス・エチュード(ロッシュ)</li> <li>・エチュード(アーバン) 等</li> </ul> <p>※これらはA合奏以上でも継続して取り上げていく</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌曲からのアレンジによるソロ曲</li> <li>～イタリア歌曲、アヴェ・マリア 等～</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①息をたっぷり吸い、しっかりと発音ができるか</li> <li>②音程は良いか</li> <li>③タンギングとスライディングのタイミングが合っているか</li> <li>④正しいリズムと安定したテンポで演奏できるか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メロディアス・エチュード</li> <li>・60の練習曲</li> <li>・イタリア歌曲など</li> </ul>
管楽器 共通課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●楽譜が読めること。4/4, 6/8</li> <li>●タンギング、スラー、スタッカート、アクセント、強弱記号</li> <li>●ドイツ音名</li> </ul>		
A合奏 (1年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単科内容のレベルアップ</li> <li>例:リップスラーやタンギング、音階などでリズム、テンポのバリエーション</li> <li>・音色の向上</li> <li>・初心者向けのデュエット、アンサンブル教材を通しての合奏技術及び読譜力の向上</li> <li>・音域の拡大(低音・高音、どちらもFを目安に)</li> </ul> <p>＜教材・曲目＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(上記内容に加えて)</li> <li>・初心者向けのソロ曲集より</li> <li>・初心者向けのデュエット曲集から(「セレクテッド・デュエット」など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①音色、響き、鳴らし方</li> <li>②音程</li> <li>③タンギングとスライディングの正確さ</li> <li>④リズムとテンポの正確さ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヴォカリーズ(ラフマニノフ)</li> <li>・「春:5月の夢の歌」(吉松隆)</li> </ul>
A合奏 (2年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音色の向上</li> <li>・音域の拡大(高音G、低音E♭を目安に)</li> <li>・タンギングの向上(16分音符をテンポ100まで)</li> <li>・スライディング技術の向上</li> <li>・読譜力の向上(テナー記号を含む)</li> <li>・中級のソロ及びデュエット、アンサンブル</li> </ul> <p>＜教材・曲目＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バロック期の編曲を中心としたソロやアンサンブル(ヴィヴァルディやヘンデル、シュペール等)</li> <li>・協奏曲第2楽章(ヴァーゲンスタイル:移調版)</li> <li>・バーンスタイル歌曲集、など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑤タンギングとレガートの吹き分け</li> <li>⑥高音と低音がむらなく吹けているか</li> </ul>	<p>ヴィヴァルディやマルチエロなどのバロック作品より</p>
管楽器 共通課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●楽譜が完璧に読めること。初見も少し読めるように。</li> <li>●正しい音程が作れて、アンサンブルでは音程の歩み寄りができる</li> <li>●3/4拍子を1つにとる、6/8拍子を2つにとることが理解出来るように</li> <li>●テヌート、ダブルタンギング、ヴィブラート ●♯, ♭ 3つまでの音階、アルペジオ</li> <li>●クラリネット、ホルン、トランペットの読み替え</li> <li>●全調のスケールと、アルペジオ</li> </ul>		
B合奏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音色の向上</li> <li>・音域の拡大(Hi B♭、ペダル音域)</li> <li>・タンギング向上(16分音符をテンポ120まで)</li> <li>・中級～上級のソロ及びデュエット、アンサンブル曲</li> <li>・オーケストラ・スタディ</li> <li>・初見練習</li> </ul> <p>＜教材・曲目＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソロ、アンサンブルともに、トロンボーンのオリジナル曲</li> <li>例:協奏曲(リムスキー=コルサコフ)</li> <li>小協奏曲(グーラーフェ)</li> <li>ソナチネ(セロッキ)</li> <li>バッハを讀めて(デュファイ)、等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①指導者が演奏者の技能を考慮して提示した複数の候補曲から、演奏者自身が選択する</li> <li>②自分自身のスキルアップ(音域、タンギングやレガートなど)をめざし、それに応じた選曲を行う</li> <li>③技術のみならず、表現力も重視する</li> <li>④伴奏との調和</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協奏曲(リムスキー=コルサコフ)</li> <li>・小協奏曲(グーラーフェ)</li> <li>・ソナチネ(セロッキ)</li> <li>・小協奏曲(ラルソン)</li> <li>・バッハ風に(デュファイ)</li> <li>・ソナチネ(カステレーデ)</li> <li>・協奏曲(ダヴィット)、等</li> </ul>

## 【打楽器】 カリキュラム・進級基準

- ◆単科教室には4年間在籍することができます。
- ◆進級の目安は、単科教室からA合奏へは2年以内、A合奏からB合奏へは2年以内です。
- ◆カリキュラムをすべて修了しなければ次の教室へ進級することはできません。
- ◆進級試験は4月(全員参加)と9月(希望制)に実施します。
- ◆出席率、練習意欲、各パート内的人数調整等によりB合奏教室からA合奏教室へ降級となる場合があります。
- ◆単科教室修了後は個人レッスンについていただきます。師事する先生が決まりましたら事務局までお知らせください。

クラス	カリキュラム	進級試験における確認事項(審査ポイント)	課題曲
単科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スティックでのリズム打ち(ロール、フラム)</li> <li>・ティンパニのエチュード(ロール、マフリング)</li> <li>・トライアングル、タンバリン、シンバルの基本奏法</li> </ul> <p>＜教材・曲目＞</p> <p>小太鼓100曲集(岡田知之) ティンパニ教則本(ソウル・グットマン) A合奏のBOOK</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ビートが一定であるか</li> <li>②スネアのロールができるか</li> <li>③ティンパニの音がきちんと出せるか</li> <li>④ティンパニの音を止める(マフリング)ができるか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小太鼓100曲集 10～20番</li> <li>・ティンパニ教則本 で2台の曲</li> </ul>
A合奏 (1年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A合奏の曲のティンパニの譜面が読めるようにする</li> <li>・チューニング</li> <li>・スネアのエチュード</li> <li>・トライアングル・タンバリンのロール</li> <li>・シンバルの強弱</li> <li>・大太鼓の基本奏法</li> <li>・グロッケンの基本奏法</li> </ul> <p>＜教材・曲目＞</p> <p>小太鼓100曲集(岡田知之) ティンパニ教則本(ソウル・グットマン)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①スネアでの強弱の表現ができるか</li> <li>②フレーズを感じて演奏できるか</li> <li>③ティンパニのロールがきちんとできるか</li> <li>④ティンパニでの強弱の表現ができるか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小太鼓100曲集 10～20番</li> <li>・ティンパニ教則本 で2台の曲</li> </ul>
A合奏 (2年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合奏において自分の音を聞き、まわりの音を聞き、空気を読めるようにする(メロディーを覚える)</li> <li>・スネアのエチュード</li> <li>・ティンパニのエチュード</li> </ul> <p>＜教材・曲目＞</p> <p>小太鼓100曲集(岡田知之) ティンパニ教則本(ソウル・グットマン) BのBOOK I、II</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①スネアのフラム(装飾音符)ができるか</li> <li>②ティンパニで手の交差ができるか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小太鼓100曲集 20番以上のもの</li> <li>・ティンパニ教則本 で2～3台の曲</li> </ul>
B合奏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CDをかけてBメンバー全員で合わせる。タイミング、音色、強弱のイメージを持つ</li> <li>・本番でのティンパニのチューニング、楽器のセットティング等の把握</li> </ul> <p>＜教材・曲目＞</p> <p>小太鼓100曲集(岡田知之) ティンパニ教則本(ソウル・グットマン) オケスタ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①音楽的に演奏できるか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エチュードなら上級</li> <li>・マリンバ、ティンパニ、スネア ソロ曲</li> </ul>